

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	養老町立笠郷幼稚園		
実 施 期 間	平成26年11月10日（月）～平成26年11月25日（火）		
実 施 概 要	地域交流体験 ①お茶会 ②ふるさと学習発表会 ③生け花体験 ④大正琴鑑賞会 昔の遊びを教えてもらおう ⑤祖父母参観 ※教育週間中は自由参観とし、都合のつく家族の方が参観される。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	60	人
	地 域 関 係 者	17	人
	計	77	人
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの住んでいる地域（ふるさと）を知り、家族、地域の方と交流できるよう、上記のような活動を取り入れた。園だよりで『ふるさと教育週間』について知らせ、期間中は都合の良い日（時間）に保護者の自由参観とした。 ・ふるさと学習発表会（小学校行事に参加）で、地域の踊り保存会、4年生と一緒に地域に伝わる踊り『でんがらがし』を踊った。 ・お茶会は、公民館で指導してみえる地域の先生に教えていただいた。お茶の葉の実物を見せてもらい、どのようにするとお茶になるのか話を聞いた。お茶文化の由来やお点前を見せていただき、お茶やお菓子のいただき方も指導を受け、いただいた。また交代でお茶をいただき、友達や保護者の方々がいただいている様子を真剣な眼差しで見ている子が多く、関心の高さが伺われた。 ・生け花体験は、初めて経験することであったが、手作りの花器を準備する段階から、「どうやっていけるのかな」「私はこんな花でやりたいな」など関心をもって、会に参加した。丁寧に教えてくださる先生方に、「これはどうするの？」「うまくできない」などと尋ねながら教えていただき、全員がお花をいけることができた。さっそく遊戯室の舞台に飾り、祖父母参観でみてもらい、「上手だね」と褒めてもらえた。 ・大正琴は、聞くだけでなく実際に触れ体験をさせていただいた。一人ずつ教えていただく時に地域の方と話したり、手をもって教えてもらったりして、より興味をもち、弾く楽しさ、また難しさも感じることもできた。 ・交流会の『楽しさ・嬉しさ・ありがとうの気持ち』を後日一人一人の方に手紙を書き、公民館まで届け、気持ちを伝えることができた。 		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活に関係の深い人（地域の方や家族など）との活動の場を設け、子供自身がどんなことをするのか見通しをもち、「幼稚園に来てよかった」と思ってもらえるようなおもてなしを考えたりし、より親しみをもって触れ合うことができた。その中で「上手だよ」「さすがだね」など褒めて頂いたり、愛情（優しさ）を感じたりした。そして、手紙を書いたりして『感謝の気持ち』を伝えることができた。 ・自由参観や交流会の様子を紹介した通信や子供との会話から、園での活動内容やふるさとを大切にするための教育方針などを保護者の方に理解してもらった良い機会ももてた。また、地域の教育力をいかし、ふるさとへの愛着をはぐくむ活動を通して、『幼稚園教育』を地域にアピールすることもできた。 		